

Guide 3-19 北大蔵書目録検索Tips

北大蔵書目録にはいくつかの便利な検索オプションがあります。研究がすすんでくると、必要な図書を探すことが難しくなってきます。その際に検索テクニックが少しあると目的の資料を探しやすくなります。簡単なのでぜひ使ってみてください。

▶ 「前方一致検索」「完全一致検索」「フレーズ検索」

論理演算を利用して、さらに複雑な検索を行うことができます。

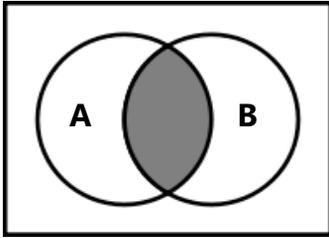
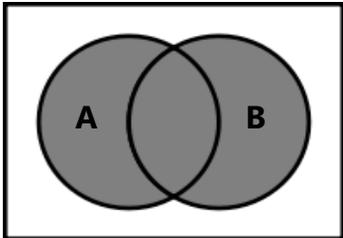
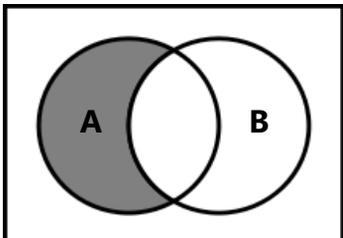
詳細検索画面で複数のテキストボックスを利用して論理演算を利用した検索を行うことができます。簡易検索画面でも、決められた論理演算子を使うことによって、論理演算を利用した検索を行うことができます。ここでは簡易検索画面でも利用できる論理演算子を紹介します。

種類	解説
前方一致検索	<ul style="list-style-type: none"> 検索語の前半部分を入力し、末尾に「*」（全角でもOK）を入力すると、前方一致検索ができます。語尾変化、複数形、出版年の年代検索などに有効です。 下記例では、「community」や「communism」などが検索できます。 <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <input type="text" value="communi*"/> 🔍 検索 </div>
完全一致検索	<ul style="list-style-type: none"> 検索語の先頭に「#（シャープ）」を入力して検索すると、完全一致検索ができます。探したい語句が確定している場合、ピンポイントで検索することができます。 下記例では、「robin hood」のみが検索ができます。 <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <input type="text" value="#robin hood"/> 🔍 検索 </div>
フレーズ検索	<ul style="list-style-type: none"> 検索語を「"」（ダブルクォート）」で囲んで検索すると、フレーズ検索ができます。探したい語を、分かちさせずに検索したい場合などで有効です。 下記例では「Historical dictionary of Australia」や「European historical dictionary series」などが検索ができます。 <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <input dictionary\""="" historical="" type="text" value="\"/> 🔍 検索 </div>

詳細検索で請求記号での前方一致検索を利用することにより、あるテーマの図書を効率よく探すことなどもできます。例えば「522.1*」として検索すると請求記号が522.1から始まる図書、すなわち天文台に関する図書を効率よく探すことができます。



論理演算を利用して、さらに複雑な検索を行うことができます。
 詳細検索画面で複数のテキストボックスを利用して論理演算を利用した検索を行うことができます。
 簡易検索画面でも、決められた論理演算子を使うことによって、論理演算を利用した検索を行うことができます。ここでは簡易検索画面でも利用できる論理演算子を紹介します。

種類	解説
<p>AND検索</p> <p>AかつB (AもBも両方含む) [AND] [*]</p>	<ul style="list-style-type: none"> 複数の入力項目の間にスペースで挟んだ [*] を入力すると前後両方の入力した項目を含む検索結果を表示します。 ([*] はスペースでもOK。(無意識に一番使用している。))  <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; margin: 5px 0;">beautiful * life</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; margin: 5px 0;">beautiful life</div>
<p>OR検索</p> <p>AまたはB (AかBのどちらか含む) [OR] [+]</p>	<ul style="list-style-type: none"> 複数の入力の間にスペースで挟んだ、 [+] を入力すると、前後どちらかの入力した項目を含む結果を表示します。  <ul style="list-style-type: none"> 下記例では、「高村広吉」「水谷光太郎」などが検索できます。 <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; margin: 5px 0;">高村 + 光太郎</div>
<p>NOT検索</p> <p>AであるがBでない (Aは含むがBは含まない) [NOT] [-]</p>	<ul style="list-style-type: none"> 複数の入力の間にスペースで挟んだ、 [-] を入力すると、前項目を含むが後項目は含まないという検索結果が表示されます。  <ul style="list-style-type: none"> 下記例では「宮沢」を含むが「賢治」ではない、「宮沢章二」「宮沢俊義」「宮沢和史」などが検索できます。 <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; margin: 5px 0;">宮沢 - 賢治</div>